

## 常任委員会審査から

常任委員会での審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

### 総務委員会

#### ■経済・雇用対策の

##### 予算編成方針

**委員** 行財政改革により市の財政は徐々に改善しているとのことだが、今こそ蔵を開け広げて経済対策をしなければならないときではないのか。

**市** 行政は基本的に市民の生活を守るためにあり、現在の経済情勢を踏まえ、一般財源の出動など、できる限りのことはしている。市内の経済や雇用の状況を注視しつつ、必要なときには必要な対策を打てるようにしている。

#### ■旧建部町全域が指定される

##### 過疎地域自立促進市町村計画

**委員** 過疎地域自立促進特別措置法の延長に伴い、計画に記載した事業は、6年間のうちにすべて実施するのか。これらは合併時の約束であり、国から交付税措置されるのに事業を行わないということにはならない。

**市** この計画に記載した事業を実施するときには過疎対策事業

債が充てられることになり、6年間で事業化が図られるという思いで記載している。

**委員** 記載した事業を6年間で行うには急がなければ間に合わない。頑張るって必ず行うようにしてほしい。

### 保健福祉委員会

#### ■指定管理者制度のあり方

**委員** 指定管理者の採点審査において、何点以上でなければならないという基準はあるのか。

**市** 基準点数は設けていないが、契約時に協定を結ぶことで質を担保している。

**委員** 市が重視している項目の配点は、最低6割以上とらなければならない採用対象としないなど、配点との整合性を持つべきである。

また、募集の段階から採点審査集計表の小項目ごとの配点もオープンにし、ここに重点を置いているという市の意図が伝わるような仕組みを考えていくべきである。

**市** 指定管理の公募方法は、施

設の目的に応じて変わってくる場面もあるので、指定管理の担当部局へは保健福祉局として意見を伝えていきたい。

#### ■介護保険料滞納者へのペナルティ

－保険料を滞納し、2年間の時効期間を経過した場合は、さかのぼって保険料を全額支払いたいと望んでも納められず、給付額が減額される－

**委員** 国の仕組みだからとペナルティを機械的にかけていいのか。問題意識を持って国へ働き掛けるとともに、他都市の状況調査も行い検討してはどうか。

**市** 給付制限の制度は法律に定められたもので、未納なく納付している人との公平性を保つ上で、やむを得ないものと考えますが、ペナルティを解除する方法について、今後、政令指定都市の介護保険の会議等、議論の場で取り上げたい。

**委員** 仕組みが動かせないなら、利用料の減免制度を検討するなど、市としていろいろな角度から考えてほしい。

## 市議会日誌

### 【10月】

- 15日 特別会計、企業会計決算審査特別委員会
- 18日 企業会計決算審査特別委員会
- 26日 特別会計決算審査特別委員会
- 27日 一般会計決算審査特別委員会
- 28日 一般会計決算審査特別委員会
- 29日 一般会計決算審査特別委員会

### 【11月】

- 2日 一般会計決算審査特別委員会
- 4日 一般会計決算審査特別委員会

- 9日 特別会計決算審査特別委員会
- 15日 保健福祉委員会
- 16日 経済委員会
- 22日 都市活力創出調査特別委員会
- 24日 議会運営委員会
- 25日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会及び同協議会
- 29日 11月定例市議会開会日  
総務、環境消防水道委員会  
一般会計、特別会計、企業会計決算審査特別委員会

### 【12月】

- 2～9日 34人の議員による個人質問
- 2日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 10日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会
- 13日 総務委員会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 11月定例市議会最終日

### 【1月】

- 11日 議会運営委員会